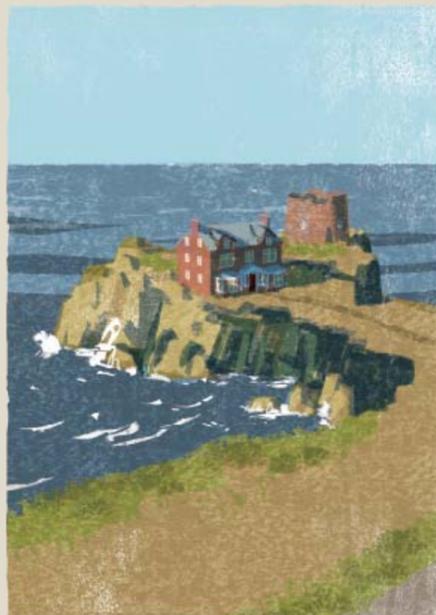


## アナログ感あふれる作品を デジタルで作るためのテクニックを公開!

アナログ感を表現するために、木内氏が使用しているのは、絵の具のテクスチャーをスキャンした画像だ。木内氏自身が編み出したユニークな手法のポイントを紹介する。



「The Sea, The sea」の挿絵  
Iris MURDOCH著 (イギリスTHE FOLIO SOCIETY発行)  
最初にペンタタブレットで大まかな絵を描き、修正しながら描き進めていくのが木内氏の制作スタイル

### 水平線

水平線のラインは点と点を機械的に結ぶのではなく、必ずペンタタブレットで描いている。「アナログのような味のある線を描くことができます」と木内氏

### 海面の色

何色も試しながら決定する。「スライダーを動かしている最中に「これだ!」という色に出会うことも多いですね」

### 波

白い波の部分は、絵の具で描いたための白い線の画像をペーストした後、消しゴムツールで形を変えていく

### 空の質感

空の水色に白いテクスチャーをペーストして紙がかすれたような質感を出している



### 手描きのテクスチャー

紙に絵の具で描いたものをスキャンし、そのストックの中から作品に使いたいテクスチャーを選んで取り込んでいる



「株価暴落」装画  
池井戸潤著 (文春文庫)  
「デザイナーが文字をいかようにも配せるように考えながら描いています」



「木もれ陽の街で」装画  
諸田玲子著 (文春文庫)  
木の葉の部分は緑色のかたまりを取り込んでいる



## 木内達朗 × 「Intuos4」

# ペンタタブレットを使った独自の手法で ぬくもりあふれる世界観を表現

国内外で高い評価を得ているイラストレーター・木内達朗氏はペンタタブレットを使って、手描きと変わらないアナログ感を作り出している。今回木内氏が使用するのは、世界中のプロが愛用する高性能ペンタタブレット Intuos4。木内氏の制作現場に密着した。

写真＝川久保ジョイ Kawakubo Yoi 構成・文＝村南沙夜子 Murakoshi Sayoko



Intuos4を使用する木内氏。「描き味がなめらかで手が疲れない。まったくストレスなく使えますね」

### 木内達朗 Kiuchi Tatsuro

1966年東京生まれ。国際基督教大学教養学部生物科卒業後、渡米。Art Center College of Design卒業。N.Y.ADC、アメリカンイラストレーション年鑑、ポロニャ国際絵本原画展など入選多数。主な仕事に漫画「チキウズイン」(木内達朗・作/新潮社)、絵本「水河ねずみの毛皮」(宮沢賢治・作/偕成社)など。2006年日本人として初めてイギリスのクリスマス切手を手掛けたほか、07年にはスターバックスコーヒー・クリスマスキャンペーンを手掛けるなど海外でも活躍中



アナログ感あふれる作品をペンタタブレットで制作する

版画や油絵を思わせる温かみのあるタッチが見る人を魅了してやまない木内達朗氏のイラストレーション。木内氏は本の表紙や絵本、雑誌と活動範囲が幅広く、広告分野では、2007年のクリスマスシーズンに、全世界で展開されたスターバックスコーヒーのパッケージ等を手掛けるなど、国内外で活躍している。木内氏の名前を知らない人でも、おそらく誰もが一度は作品を目にしたことだろう。

絵の具の質感や紙のかすれなどアナログ感あふれる作品は、実は、その多くがデジタルで制作されている。油絵を得意としていた木内氏は、もともと手描きで仕事をしていたが、仕事上の効率などを考えて十数年前からペンタタブレットを使用し始めたという。

「今更もう、仕事の作品の多くはペンタタブレットを使っています。手描きからペンタタブレットに変えた時の違和感はないので、ペンタタブレットを使ったのは自然の流れです。ペンタタブレットなら、何度でも描き直せるので余計な緊張を感じることなく描けますし、色を試しながら決められることにもメリットを感じました。私は制作過程で色で悩むことが多いのですが、油絵の場合は色が気に入らないからといってすぐに描き直せませんから。手描きでの仕事と同じことをペンタタブレットで実現できるので、デジタルだからといって何の不自由も感じていません」

手描きの質感を表現するデジタル手法

木内氏がデジタルで本物の絵の具のような質感を作り出す秘密は手描きのテクスチャーをスキャンして使用する独特の制作方法にある。

「制作手順は、まず、ペンタタブレットで線画を描いて着色した上に、絵の具で描いたテクスチャーを取り込んで作品を完成させ



### 「Intuos4」

紙の上に鉛筆で描くように、微妙なニュアンスまで表現が可能。快適性と作業効率を突き詰め、カスタマイズも自在。4種類のサイズに加え、ワイヤレスモデルもラインナップ。価格はオープン

問い合わせ先:株式会社ワコム  
http://intuos.jp/